

## 学校給食への緊急支援の追加について

ウクライナ情勢等による食材費高騰は収まらず、今後も更なる給食食材費の増加が見込まれるため、学校給食に対する追加の緊急支援として給食食材費の一部を区が公費負担し、保護者負担を据え置きます。

### 1 経緯等について

食材費の高騰を受け、令和4年6月から学校給食で提供する精米を区が全額負担することで、学校給食費の保護者負担額を据え置いて学校給食を提供しています。

しかし、その後も食品価格の高騰は続いており、農林水産省が実施している食品価格動向調査（加工食品全体）において、令和4年5月から8月の間に更に約3%（給食1食あたり約8円相当）の値上がりとなっています。

調理現場の工夫に加え、精米の補助を実施し、現在のところ、学校給食の提供は保護者負担を増額せずに継続していますが、食材費の高騰は今後も続くことが想定され、今までの支援では高騰分を賄いきれない恐れがあります。

今年度の学校給食費の保護者負担額で学校給食を安定的に提供するためには追加支援が必要な状況です。

### 2 支援内容

食品価格動向調査の値上がり率を踏まえ、保護者負担額の約4%に当たる給食1食当たり約10.7円分（総額約1500万円）を区が支援します。

支援方法は、各学校が東京都学校給食会から購入する物資について、支援額相当分を区が直接東京都学校給食会に支払います。

### 3 実施時期

令和4年10月から令和5年3月まで

### 4 今後のスケジュール（予定）

令和4年 9月 令和4年第3回港区議会定例会（補正予算案提出）  
東京都学校給食会と契約に向けた調整  
10月 一部公費負担による追加支援開始

## 令和4年度小・中学校給食費の概況について

<当初予算>

給食食材費 約6億9400万円		
給食費 約5億5100万円	就学援助等※ 約8600万円	食材(米等) の公費購入 約5700万円
保護者負担 (79%)	公費負担 (21%)	

※経済的な理由により就学が困難な家庭の児童に対して、就学援助または生活保護費により給食費を公費負担しています。



< 2 定補正 (学校給食の緊急支援) >

給食食材費 約7億1600万円			
給食費 約5億5100万円	就学援助等※ 約8600万円	食材(米等) の公費購入 約5700万円	緊急支援 (米の購入) 約2200万円
保護者負担 (77%)	公費負担 (23%)		



< 3 定補正 (学校給食の緊急支援②) >

給食食材費 約7億3100万円				
給食費 約5億5100万円	就学援助等※ 約8600万円	食材(米等) の公費購入 約5700万円	緊急支援 (米の購入) 約2200万円	緊急支援② 約1500万円
保護者負担 (75%)	公費負担 (25%)			
			うち緊急支援 (5%)	